

平成27年度実施事業調査シート

■ 基本事項(事業の位置づけ)

No. 25	項目名 都市公園長寿命化修繕費	主要な施策の 成果 ページ	85 87	担当 部署	建設部 公園緑地課
予算科目	会計 1	一般会計	総合計画 体系	分野	うるおい・景観
	款 8	土木費		基本方針	やすらぎ・憩いの環境づくり
	項	都市計画費		施策	公園・緑地の整備
	目 5	公園費		当初予算における区分	新規施策・ <b>拡大施策</b> ・重点施策・その他
事務事業	345 都市公園等維持管理費 346 水生植物公園管理運営費	↑ 該当するものを○で囲んでください			

■ 事業概要(実施内容)

事業の背景	(事業開始の背景は?実施に至った経緯は?) 市内の都市公園は設置後20年以上が経過するものが半数以上あり、公園施設(建築物や遊具など)の急速な老朽化の対策が必要である。国においても、地方公共団体が公園施設の計画的な維持管理・更新に取り組むことを推進していることから、財政的支援として交付金制度が設けられている。 また、都市公園以外の児童遊園も同様に施設の老朽化、利用者ニーズの変化に対応する必要がある。
事業の対象	(事業の対象、範囲となる人や物は何なのか?) 都市公園のうち、新設公園の2箇所を除く46箇所の公園施設(建築物、遊具等)の修繕、更新 児童遊園の再整備
事業の目的	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか?) 都市公園内の施設の大規模な修繕や更新を計画的に行うストックマネジメントの取り組みにより、公園施設の安全性を確保する。 身近な公園としての児童遊園は、地域のニーズに合わせてリニューアルする。
事業の内容(取り組み)	(どういった仕事の内容を、どのような手法・やり方で実施したのか?) 都市公園内の施設の修繕、更新工事の実施 児童遊園の再整備工事の実施

■ 予算・決算状況

	当初予算の状況					決算の状況・実績				
内訳・詳細	○ロクハ公園運営費(工事請負費20,958千円) ○弾正公園運営費(委託料2,800千円) (工事請負費10,000千円) ○児童公園等維持管理費(工事請負費33,522千円) ○みずの森管理運営費(修繕料3,511千円) 詳細は補記に記入					○ロクハ公園運営費(工事請負費16,016千円) ○弾正公園運営費(委託料2,776千円) ○児童公園等維持管理費(工事請負費25,971千円) ○みずの森管理運営費(委託料3,240千円) (修繕料453千円) 詳細は補記に記入				
事業費(千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源	合計	国県	市債	その他	一般財源
予算・決算額	70,791	21,000	18,900		30,891	48,456	11,000	9,900		27,556
前年度比	236%					601%				
◆「当初予算額」と「決算額」の増減理由(事業の進捗状況等)	国庫補助対象事業について補助金交付額が予算額より低かったため。									
◆平成26年度事業費(千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源	合計	国県	市債	その他	一般財源
	30,000	15,000			15,000	8,068	4,033			4,035

■ 事業所管部署による評価

	評価	項目	評価の理由・評価に関する説明
必要性	4	市民ニーズが高い	公園施設の長寿命化対策は喫緊の課題であり、計画的な修繕、更新工事は、公園施設の安全性を確保するうえで重要である。
	4	市の他の政策よりも優先的に実施すべきである	
	4	対象および内容が類似する事業がない	
妥当性	1	法令により実施することが義務付けられている	公園施設は市民が利用する貴重な財産であって、安心して安全に利用できる状態を保つことは、公園管理者としての市の責務である。
	4	法令に定められた市の責務を具現化して実施する事業である	
	4	上位計画に明確に事業が位置づけられている	
	4	国・県・民間の類似サービスと重複していない	
	4	市民の基本的生活の維持・確保に必要な事業、または内部事務である	
効率性	4	他の手法に比べて効率のよい事業手法である	長寿命化計画にしたがって修繕、更新を行うことで、公園施設の使用可能期間を延ばすことは、トータルコストの縮減と保全費の平準化に対して有効である。
	4	コスト削減の余地はない	
	4	受益者一人当たりのコストは適正である	
	4	受益者負担や補助の割合に問題はない	
継続性	4	事業を継続することで、さらなる効果が見込まれる	長寿命化計画に基づく修繕、更新を含めた長寿命化対策事業は、継続して行わなければならない。
	3	所期の目的を達成しておらず、引き続き実施する必要がある	
	4	社会状況の変化に対応した事業内容である	
成果	3	当該年度の事業目的を達成できた	計画策定に係る業務委託について、入札の結果、想定より低い経費で計画策定が実施できた。
	3	受益者の評価が得られている	
	4	費用対効果大きい	

↑ 次の4段階により該当する数値を記入してください。

(4.よく当てはまる。 3.およそ当てはまる。 2.あまり当てはまらない。 1.ほとんど当てはまらない。)

■ 事業実施効果および課題、将来展望

事業実施効果	長寿命化計画にしたがって修繕、更新を行うことで、ライフサイクルコストの縮減、保全費等の平準化が図れる。また、公園施設の修繕、更新工事の財源の一部に国庫補助金を取り入れることで、効率的、効果的な長寿命化対策が実施可能となった。					
事業に対する市民の意見、反応	経年劣化の激しい公園について、利用者からのリニューアル工事の要望が多く寄せられている。現在、劣化の進む遊具等については、緊急性の度合いに応じ修繕、更新を行っているが、長寿命化計画に基づき、劣化や損傷を未然に防止しながら公園施設を長持ちさせることにより、安心して利用できる公園としていくことができる。					
事業の今後の課題、将来展望	長寿命化計画を策定したことで、概ね10年先までの修繕、更新の計画を定めることができたが、全国的にも国庫補助金の要求が増えており、要望額どおりの配当が得られない状況が見込まれる。					
※平成28年度の予算措置	予算額(千円)	合計	国県	市債	その他	一般財源
		158,362	21,000	18,900	93,000	25,462
	27年度比	224%				
	積算根拠	○ロクハ公園運営費(工事請負費6,200千円) ○弾正公園運営費(工事請負費93,800千円) ○児童公園等維持管理費(工事請負費42,118千円) ○みずの森管理運営費(修繕料16,244千円)				

※ 当該事業が平成27年度に終了した場合は、当該事業に代わって措置した予算や関連予算を記載してください。

■ 補記 ※ 各項目の枠内に記入しきれないときは補記欄に記入してください。その際は当該枠内に「補記に記入」と記してください。

公園長寿命化対策

	当初予算 事業費	うち国費 (要求)	国費交付額 組替後	実績 工事・業務	実績額
ロクハ公園運営費					
多目的広場遊具改修費	11,009	5,504	3,769	ロクハ公園遊具改修工事	7,538
弾正公園運営費					
テニスコート照明設備改修費	10,000	5,000		(補正減)	
みずの森管理運営費					
太鼓橋欄干改修費	2,469	1,235	1,620	太鼓橋高欄改修詳細設計	3,240
児童公園等維持管理費					
都市公園遊具改修費	18,522	9,261	5,611	大將軍公園他遊具改修工事	11,229
	42,000	21,000	11,000		22,007

ロクハ公園運営費					
監視カメラ増設	9,949	(単独費)		ロクハ公園防犯カメラ設置工事	8,478
弾正公園運営費					
野球場フェンス改修設計業務	2,800	(単独費)		防球ネット改修詳細設計業務	2,776
みずの森管理運営費					
鑑賞池ろ材交換費	1,042	(単独費)		噴水・滝ろ過機ろ材取替修繕	453
児童公園等維持管理費					
児童遊園再整備工事	15,000	(単独費)		児童遊園等再整備工事	14,742
	28,791				26,449